

つながりをかんがえよう

なまえ

◎ぶんの つながりが 正しいほうに ○をつけましょう。

一、わたしは、おじいさんの かえりを(まった またせた)。

二、ぼくは、 せんせいに べんきょうを (おしえた おそわった)。

三、ぼくは、サッカーを しているとき たろうくんの あしを
(けた けられた)。

四、わたしは おとうとに まいあさ (おこす おこされる)。

五、ぼくは いもうとを (ないて なかせて)しまった。

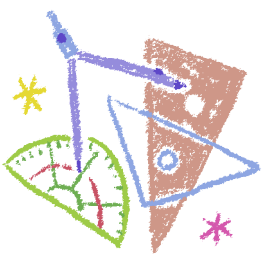
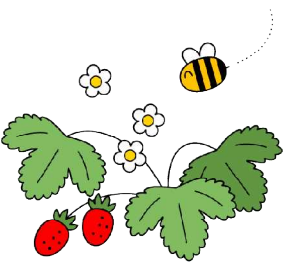
六、だいくさんが あたらしい いえを (たつ たてる)。

七、おかあさんは いもうとを おつかいに(いかせる いく)。

八、おばけやしきで、わたしは、おとうとを さきに(あるいた
あるかせた)。

九、かぜが ふいて いきおいよく ドアが(しめる しまる)。

十、ぼくは がっこうの まどガラスを (わられた わった)。



つながりをかんがえよう (二たえ)

なまえ

◎ぶんの つながりが ただしいほうに ○をつけましょう。

一、わたしは、おじいさんの かえりを **また** またせた。

二、ぼくは、せんせいに ぶんきょうを **おそ** **わった** おしえた。

三、ぼくは、サッカーを しているとき たろうくんの あしを

けった けられた。

四、わたしは おとうとに まいあさ **おこ** **す** **おこ** **される**。

五、ぼくは いもうとを **(ないて** **な** **か** **せて** **し** **ま** **った**。

六、だいくさんが あたらしい いえを **(たつ** **た** **て** **る**。

七、おかあさんは いもうとを おつかいに **い** **か** **せ** **る** **い** **く**。

八、おばけやしきで、わたしは、おとうとを さき

(ある **いた** **ある** **か** **せ** **た**。

九、かぜが ふいて いきおいよく ドアが **(し** **め** **る** **し** **ま** **る**。

十、ぼくは がっこうの まどガラスを **わ** **っ** **た** **わ** **ら** **れ** **た**。